

秋山和慶指揮「とくしま国民文化祭記念管弦楽団」の“歓喜の歌”

2018年の《第九》

アジア初演 **100** 年に向けて



1918年、当時の徳島県板野郡板東町の板東俘虜収容所のドイツ人俘虜たちによってベートーヴェン「交響曲第9番《合唱》」がアジア初演されてちょうど来年で100年を迎える。この記念すべき年を目指し、徳島県では「世界に広がれ！とくしま`歓喜の歌、プロジェクト」を昨年から3年がかりで計画、今年はその2年目。今年も指揮者の秋山和慶がタクトを執り、昨年を上回る参加者によって《第九》演奏が盛大に繰り広げられた。

写真=大窪道治
Photo=Michibaru Okubo



Kazuyoshi Akiyama & TOKUSHIMA KINEN ORCHESTRA



東京文響楽団桂冠指揮者の秋山和慶。昨年に続いて、今年もとくしま国民文化祭記念管弦楽団を指揮した(2月12日・アスティとくしま多目的ホール)

昨年を上回る2005人の 「大合唱団」

徳島県の「板東俘虜収容所」に俘虜として収容されていたドイツ兵たちと地元の人々の交流の中から、俘虜たちがベートーヴェン「交響曲第9番《合唱》」をアジア初演したのが1918年。来年はそれからちょうど100年にあたる。また2020年は「ベートーヴェン生誕250年」であることから、徳島県では県を挙げてこの機運を高めようと「世界に広がれ！とくしま『歓喜の歌』プロジェクト」を進めており、その2年目となる今年も同プロジェクトが行われた（2月12

日・アスティとくしま／主催＝徳島県・文化立県とくしま推進会議・県文化振興財団／監修＝諸石幸生）。

会場となったのは昨年同様県内の多目的ホール「アスティとくしま多目的ホール」。タクトを執ったのは昨年に続いて東京交響楽団桂冠指揮者の秋山和慶。オーケストラは徳島県内外から本企画に共感して全国から応募してきたプロの音楽家たちによって構成されたとくしま国民文化祭記念管弦楽団（通称、「とくしま記念オーケストラ」）。徳島県内外からの参加希望者2005人による「世界に広がれ！とくしま『歓喜の歌』合唱団」。そして最終楽章の独唱を務めた吉田珠代（S）、八木寿子（A）、宮里直樹（T）、町英和（Br）がそれぞれ「第九」アジア初演100年」に対する熱い思いをもつて一堂に会したのだった。

終演後のサプライズ！

約1300人の聴衆で埋め尽くされた



《第九》終演後、会場のスクリーンなどに初音ミクが映し出され、会場はどよめきが起こり、聴衆たちは彼女に見入った



終演後、2018年の「第九」アジア初演100年への抱負を話す飯泉嘉門徳島県知事



会場となったアスティとくしま多目的ホールとその内部に掲げられた《第九》がアジア初演された「俘虜収容所」に関する資料



「アスティとくしま多目的ホール」での演奏会は、ベートーヴェン「《エグモント》序曲」で始められた。リハーサルで、秋山は難しいパッセージを何度も繰り返すが、一期一会のオーケストラ「とくしま記念オーケストラ」の本番前日のリハーサルでは、秋山のタクトの元集中度は非常に高かった。《第九》のリハーサルでも、とりわけ最終楽章の合唱部分で細かい指示を出す。合唱団員は学生からヴェテランまで幅広いが、秋山の妥協を許さないリハーサルに真剣な眼差し

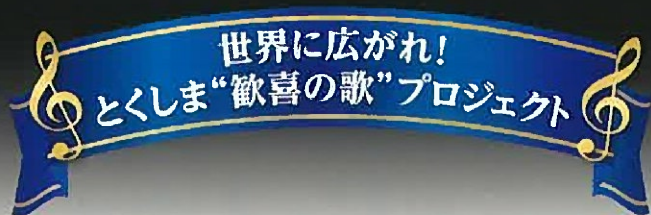
で食いついていく（合唱指導…増井信貴／練習ピアノリスト…和田良枝）。
昨年の同演奏会の終演後、飯泉嘉門徳島県知事は「『踊る阿呆に観る阿呆、同じ阿呆なら踊らにゃ損損』という阿波踊りの精神で、いまここで演奏を聴いている方々が、みんなステージに上がって一緒に《第九》を奏でられることが理想です」と話していた。昨年の参加者は約1800人で今年は2005人、飯泉嘉門知事が話す通り演奏する側に立つ人々の数は増え、逆に聴衆として客席で聴いていた人々は少し減ったようだ。終演後にはサプライズも用意されていた。もう一人の共演者としてバーチャル・シンガールの初音ミクが登場（！）、《歓喜の歌》を口ずさむなどして会場を沸かせた。
来年はいよいよ徳島で《第九》がアジア初演されてからちょうど100年。第一次世界大戦時に板東俘虜収容所に収容されたドイツ人俘虜たちと徳島の人々との交流から演奏されることとなった《第九》が、いまなお年末になると日本全国で演奏されていることは感慨深いことだ。



合唱団員募集

アジア初演100年の歡喜をともに!

~第九の聖地 徳島へ~



ベートーヴェン「第九」演奏会で指揮する秋山和慶
(平成29年2月12日アスティとくしま) 写真:大庭道治

1918年6月、当時の徳島県板野郡板東町の板東俘虜収容所にいたドイツ人捕虜達が、地元の人々との交流の中で感謝の思いを込め、ベートーヴェン「第九」を演奏したことが、「第九」のアジア初演とされています。
第九の聖地・徳島で歡喜を分かち合いましょう。

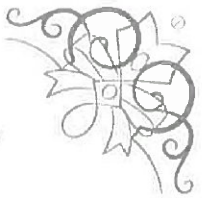
県外合唱団員募集

詳しくはウラ面をご覧ください。

開催日時/2018年2月12日[月・振休] 午後開催
開催会場/アスティとくしま多目的ホール 徳島市山城町東浜傍示1番地1
指揮/秋山和慶 管弦楽/とくしま国民文化祭記念管弦楽団
●募集締切/2017年11月30日[木] ●募集人数/2,000名 ●参加費/3,000円

主催/徳島県 文化立県とくしま推進会議 公益財団法人徳島県文化振興財団





世界に広がれ! とくしま“歓喜の歌”プロジェクト

■指揮/秋山和慶



東京交響楽団を指揮してデビュー後、1964年から2004年までの40年間、同楽団の音楽監督・常任指揮者を務めた。またトロント交響楽団の副指揮者、アメリカ交響楽団音楽監督、バンクーバー交響楽団音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス交響楽団音楽監督を歴任。サンフランシスコ響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、シカゴ響、NDR北ドイツ放送響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞他を受賞。01年紫綬褒章を、11年には旭日小綬章を受章。14年度文化功労者に選出。同年徳島県表彰特別功労賞を受賞。2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者を務めるほか、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。2014年指揮者生活50周年を迎えた我が国を代表する指揮者の一人である。徳島県では、08年おどる国文祭1周年記念「しあわせはふたたび」で指揮、10年「もっと身近にクラシック」で徳島交響楽団ジュニアオーケストラを指揮。11年「とくしま国民文化祭記念管弦楽団」音楽監督に就任し、12年には、「第27回国民文化祭・とくしま2012」の総合フェスティバル等で同楽団を指揮。14年徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会で指揮。

■管弦楽/とくしま国民文化祭記念管弦楽団(通称:とくしま記念オーケストラ)

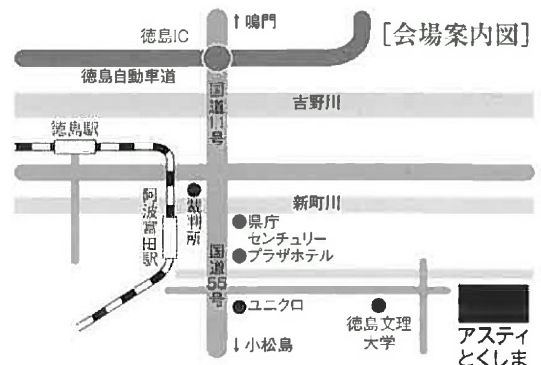
全国初となる2度目の国民文化祭開催を契機に、世界的に有名な指揮者である秋山和慶氏を音楽監督にお迎えし、徳島に共感を持つプロの音楽家为本県に集うオーケストラとして、2011年9月に設立。「第27回国民文化祭・とくしま2012」プレフェスティバルや総合フェスティバルでの演奏をはじめ、2012年から定期演奏会、2013年からクラシック入門コンサートを毎年開催。2014年には徳島ヴォルティスJ1ホーム開幕戦記念演奏会や第25回全国「みどりの愛護」のつどいにおいて演奏。県内各地での演奏活動、学校や音楽団体等への指導を通して、県民の皆様様に優れた一流の芸術を身近に感じていただくとともに、音楽文化の裾野を広げ、地域の活性化を図る「音楽文化が息づくまちづくり」を力強く牽引しています。

■演奏会概要

- 開催日時/2018年2月12日(月・振休)
- 開催会場/アスティとくしま(徳島県徳島市山城町東浜傍示1番地1)
- 演奏曲目/ベートーヴェン / 交響曲第9番ニ短調作品125「合唱付き」
- 指揮/秋山和慶
- 管弦楽/とくしま国民文化祭記念管弦楽団(通称:とくしま記念オーケストラ)
- 合唱/世界に広がれ! とくしま“歓喜の歌”合唱団

■募集内容[県外合唱団員]

- 申込締切:2017年11月30日(木)
- 募集人数:2,000名 ●参加費:3,000円
- 開催日時:リハーサル・2018年2月11日(日・祝)
本番……2018年2月12日(月・振休)
- 会場:アスティとくしま(徳島市山城町東浜傍示1番地1)
- 参加条件:①小学生以上(小中学生は保護者同伴)
②第九演奏会の経験者であること
③「リハーサル」「ゲネプロ」に参加できること
- 応募方法:応募方法の詳細は、徳島県のHP内またはQRコードからアクセスしてください。



- JR徳島駅より、徳島バス(南部循環)「左回り」または「山城町」(ふれあい健康館)行き約10分「文理大学前」下車。徒歩約5分
- 会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
- 周辺店舗への迷惑駐車は絶対にお止めください。

お問い合わせ

【事務局】徳島県県民環境部 とくしま文化振興課文化創造室 〒770-8570 徳島県徳島市万代町1丁目1番地
TEL088-621-2553 FAX088-621-2819 受付時間 平日(月曜日～金曜日)8:30～18:15



この事業は宝くじの助成金を受けて実施しています。